



八幡小だより 12月号

令和7年11月28日
八潮市立八幡小学校
児童404名 16学級

笑顔あふれる毎日を

校長 小久江 桂子

「おはよう！」「一緒に遊ぼう！」

朝、校庭から聞こえてくる元気な子供たちの声。毎朝、私はこの声に元気をもらっています。そして、そこには、楽しそうに友達と遊んでいる子供たちの姿があります。その姿に、がんばるパワーをもらっています。子供たちに感謝の日々です。

先日、子供たちの登校の様子を見守っていたときです。Aさんが、眠そうにしていた友達に「昨日は早く寝た？今日も一緒にがんばろうね。」と、優しく声をかけていました。その言葉に励まされたのか、眠そうにしていた子も元気な表情になり、二人で笑顔のまま教室へ向かってきました。大変微笑ましい光景でした。



また、別の日の掃除の時間のことです。廊下掃除のほうきを担当していた子が、「ほうきで掃き終わったから、雑巾掛けを手伝うね。」と、雑巾担当の友達に優しく声をかけていました。そこには、「ありがとう」の言葉と笑顔がありました。大変温かな空気が流れていきました。

こうした優しさの積み重ねが、学級や学校全体を明るくし、みんなに温かく前向きな力を与えてくれています。優しさは人を元氣にする魔法のようなものだと、つくづく感じました。

笑顔は、優しさという心の健康から生まれます。友達が困っていたらそっと手を差し伸べる。失敗しても、温かい言葉で励まし合う。これは、学校生活で最も大切にしたい学びの一つです。

思いやりのある行動は、自分自身にも温かい気持ちを返してくれます。相手の気持ちを想像し、お互いを大切にする温かい人間関係を築くことが、子供たちの心の安定と、自信に満ちた笑顔を育む土台になると、私は考えています。

季節の変わり目は体調を崩しやすい時期です。十分な睡眠や朝ご飯、手洗い、うがいなど、基本的な生活習慣を大切にし、今後も、子供たちが毎日「学校に来てよかったです」と感じられる、みんな笑顔の八幡小学校をつくってまいります。



八幡小のホームページを活用して、随時子供たちの様子を配信しています。
ぜひ、ご覧いただければ幸いです。

←本校ホームページ用 QR コード(読み取るとページに移動します。)